

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名 : 株式会社コムネット 熊本営業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|--|----|-------|--|--------------------------|---|-------------------|-------------------|---|------------|-------------------|--------------|--------------|----|----|------|----|----|----|----------------------|----|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・経営理念・行動指針を掲げ、共有している。 ・具体的には、各事業所内に経営理念のパネル掲示するとともに、各社員へ名刺サイズ版を配付し、携帯させている。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 | |
| | 2 | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・法令遵守（コンプライアンス）の重要性を定期会議、社内メールにてアナウンスして、社内体制・ルールを整備している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・新規案件などに、取り組む場合、不公正な競争行為に繋がらないよう競争に関する情報収集を徹底し、入札等の際には、社内承認制を実施している。 ・仕入先等に対して、立場を利用した不当な値引き交渉をチェックしている。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・代表自ら指揮を執り、主たる業務が社会生活に良くも、悪くも影響を及ぼすことを認識し、業務に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・知的財産保全に関して、過去の実績と取組を精査・データ化し、環境整備を行うとともに、研修を通じた情報共有も実施している。 | | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | | 16 | |
| | 6 | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・情報漏洩の影響を踏まえ、日常の活動を取り扱いについて勉強会を実施し、想定できることを列挙対応している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | ● | | ・セキュリティ業界に長年携わっており、社会へ発信する重要性を認識し、安全を提供することで安心を感じていただき、信頼を得ることを全社員各部署の立ち位置を明確化し、代表自ら指揮を執っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 | |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | ● | | ・主要取引先と情報共有をし、九州総代理店の立場で対話を密に実施している。 ・主要取引先に対して、人権侵害等への対応に注意喚起を提示し、認識を共有している。 | | | | 5 | | | 8 | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | |
| | 9 | 【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。 | ● | | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | ● | | ・後継者育成、事業継承相談などを外部企業様よりサポートいただき取り組んでいる。 ・5年、10年ビジョンの策定し、事業継承を打ち出し、実施している。 | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | | 17 | |
| | 11 | 【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・様々なハラスメントについて情報共有し、人権が尊重される職場づくりの為、産業連携医サービスを利用し、相談出来る環境づくりを実施している。 | | | 4.3 4.4 4.5 | 5.1 5.2 5.5 | | | 8.5 8.7 8.8 | 10.2 10.3 | | | | | | | | 16.1 16.2 16.7 | | |
| | 13 | 【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・社内会議、社内メールで安全指導をアナウンスし実施している。 ・現場への定期巡回などを実施している。 | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・従業員（正社員、期間社員、パート社員）の公正な待遇を行っている。 ・【予定】令和6年9月までに、同一労働同一賃金ガイドラインに沿った体制の整備・運営を行う。 | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・長時間労働を未然に防ぐために、常に注意喚起を実施し、定時退社に取り組んでいる。 ・有給休暇を年10日以上取得する計画表を各自作成・提出し、実施している。 | | 3 | 5.5 | | | 8.5 8.8 | | 10.3 | | | | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・民間の自己診断アンケートにより、適性の再認識が出来ることで、自身の能力開発・各種受講の機会を提供している。 ・各種免許等の受講・取得の機会を提供し、手当、全額費用会社負担を実施している。 | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・メンタルヘルスに関する個別面談を実施している。 ・定期健診は勿論のこと、病気、体調不良による長期休暇と有給休暇の連続取得などの体制整備を行っている。 ・【予定】令和6年9月までに健康経営優良法人の認定を受ける。 | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | 17 | | |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・退職者の再雇用と長期雇用を実施している。 ・外国人の採用と、管理職への登用など活躍の場を整備し、実施している。 | | | 4.4 | 5.1 5.5 | | | 8.5 8.6 | 10.2 10.3 | | | | | | | | 16.7 | | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | ● | | ・テレワーク制度の実施による機材の導入のため、サーバー運用に切り替えたり、時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態に取り組んでいる。 | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | ● | | ・基幹システムなど、デジタル化へ移行し、受発注から入金までを一元化し、生産性の向上に取り組んでいる。 ・設備投資で、サーバー運用に切り替え、テレワーク環境整備による業務の効率化を図っている。 | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | |
| | 21 | 【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。 | ● | | | | | 3 | 4 | | | 8 | 9 | | 12 | | | | | | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社コムネット 熊本営業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|--|----|-------|---|--------------------------|-----|-----|---|-----|---------------------------------|-------------------|-----|-----|--------------|----------------------|--------------|--------------|----------------------|------|-------|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・有害化学物質を把握し、管理及び処理に取り組んでおり、廃棄物など分別し、定期的に処理場へ持ち込み、適切な処理を依頼している。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、LEDの使用を徹底している。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | ・【予定】令和6年9月までに、事業活動温暖化対策計画書制度に基づく計画書の提出を準備する。 | | 2.4 | | | | | 7.2 7.3 7.a | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・日常的にプラスチック廃棄・エコパックの会社支給でレジ袋の使用削減に取り組んでいる。 ・定期的に近隣の清掃など活動に参加し、生物多様性の保全に取り組んでいる。 | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | ・PEFC認証製品など取り入れ、ペーパーレス化、裏紙の利用を行っている。 ・エコマーク・再生紙使用（R）マークなど「環境認証マーク」などを意識した取扱いを実施している。 | | | | | | | | 9.4 | | | 12.2 12.4 12.5 | | 14.1 | 15 | | | |
| | 27 | 【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・事務所内に節水器具を取り付けている。 ・飲料水は、ウォーターサーバーを使用し、節水と排水の削減などに取り組んでいる。 | | 2.4 | | | | 6.1 6.3 6.4 6.6 6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1 14.2 14.3 | 15 | 17 | |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。 | ● | | ・PEFC認証製品など取り入れ、再生用紙利用を推進している。 | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4 12.5 | 13 | 14 | 15 | | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。 | ● | | ・社内に「3010運動普及啓発用チラシ」、「3010運動普及啓発用三角柱POP」を提示し、3010運動を意識し、食品ロスの削減を実践している。 | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | ● | | ・近隣の清掃活動、植栽活動に参加している。 | | | | | | | | | | | 11.6 11.7 | | 13.1 13.3 | | 15 | | 17 |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1 13.3 | | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | ● | | | | | | | | 6 | | | 9.4 | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | 6.1 6.3 6.6 | | | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | ● | | ・施工器具・工具のプラスチック製品使用を削減し、海洋汚染の防止に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | 12.2 12.5 | | 14 | | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | ● | | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1 13.3 | | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.6 11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.17 | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社コムネット 熊本営業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|--|----|-------|--|--------------------------|------------|-------|-------------------|-------|-------|-------|------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・製品販売前の実機動作試験、販売後のサービス・保守提供時に想定されるリスクを洗い出し、不具合、不適切と判断した場合、販売見送りか、メーカーへ改善依頼を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、定期訪問は勿論のこと、アンケートの実施などによりデータベースを構築し、顧客問合せ、社内情報共有を実施している。 | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・弊社の製品、サービス及び施設等にユニバーサルフォント使用を推奨している。 | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | | 17 | |
| | 39 | 【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | ● | | | | 2.3 2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | | 17 |
| | 40 | 【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | ● | | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | | | |
| | 41 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 42 | 【改めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | ● | | ・ICTやAIの技術を活用した商品を開発し、生産性向上・効率化推進などに取り組んでいる。 | | 2.3 2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2 9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・防犯・防災などの活動を行うNPO団体に加盟し、社会貢献活動を実施している。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 44 | 【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・社内に防災備蓄・防災グッズを常備している。 ・社員にハザードマップを周知している。 ・災害に対する保険に加入している。 | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | | 16 | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | ● | | | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 | |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | ● | | ・サーマルカメラの温度監視機能を駆使し、発火前の温度異常を初期消化の判断に活用出来ることから、防災関連商品として一部消防署の認可を受け、開発・販売を実施している。 | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | ● | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場間連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | ● | | | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | | 17 |
| | 49 | 【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | ● | | | | | | 4.4 | | | | 8.5 8.6 | | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | ● | | | | 2 | | 4.3 4.4 4.5 | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | | 17 |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。